



瑞雲

昭島市立瑞雲中学校
校長 定森 夏子
令和8年 6月 5日

体育大会で感じた「言葉の力」～6月ふれあい月間～

校長 定森 夏子

5月23日(土)の第46回体育大会は、瑞雲中生らしい爽やかな体育大会となりました。前日までの雨の影響で、プログラムの一部を変更するなど思うようにいかなかった部分もあると思いますが、本番は準備も競技も応援も大成功だったと思います。

当日はご来賓、保護者の皆様など昨年度を上回る 1132名もの方にご来場いただき、改めて多くの方に支えられていることを実感しました。——心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

台本のないノンフィクションの体育大会は皆さん「一人一人オリジナルの“My best memory”」になったことでしょう。そして、練習から本番まで同じ時間を共有した「クラスの仲間との“Our best memory”」でもあると思います。

来賓の方々、元気よく競技したり応援したりする瑞雲中生の姿をほめてくださいました。特に今年多くの方が感心していたことが2つあります。瑞雲中生のキビキビした入退場の動きと、マナーや身だしなみの良さです。3年生代表二人の力強い選手宣誓の言葉を皆さんが実行していたということです。それを多くの方に認めていただけたことが私はとても嬉しく、皆さんにも必ず伝えようと思いました。

開会式での3年生の開会の言葉もとても印象に残りました。本番に全校生徒の前で話すのはとても緊張する場面ですが、堂々と自分の言葉で伝えていて素晴らしかったです。その後の生徒代表の言葉では、プログラム変更の悔しい気持ちとそれを乗り越えて、できる競技に全力で取り組む決意が述べられました。まさに生徒代表の言葉にふさわしい内容でした。間違いなく、全校生徒の士気を高めてくれたと思います。

このようなことから、特に今年の体育大会では改めて、「言葉の力」を感じました。言葉が全てではないけれど、言葉にはやはり大きな力があります。選手宣誓、開会の言葉、生徒代表の言葉、さらにクラスの仲間からの応援や称える言葉などたくさんの言葉を聞いたと思います。皆さん自身も誰かに言葉をかけたり、気持ちを伝えたりする場面があったでしょう。前向きになった、ホッとした、あるいはみんなの気持ちが一つになった、そういう力が言葉にはあると思うのです。皆さんの“Best memory”の中にそんな場面が入っていたらとても嬉しいです。

6月は「ふれあい月間」です。体育大会を経験して、個人としても集団としても成長した皆さんです。これからの学校生活でも言葉には力があることを意識して、言葉を大切にしてほしいと思っています。力があるからこそ、伝える時の言葉の選び方も大切です。「ありがとう」「役に立ったよ」「助かったよ」「大丈夫?」「ごめんね」などの短い言葉でも十分に良い気持ちが伝わることもあるし、逆に何気ない言葉で相手を傷つけてしまうこともあります。相手に自分の気持ちを分かってもらえるように、攻撃的な言葉や、責める言葉ではなく、丁寧で、穏やかな言い方を意識してみてください。人との関わりで、迷ったり、困ったりした時には周りで話せる人や頼れる人に相談してください。その他、昭島市や東京都など電話やメール等でいつでも相談できる外部の相談窓口もあります。

ふれあい月間にあたり、改めて「言葉の力」を意識し、言葉を大切にしてください。 (朝礼講話より)



生徒の活躍

陸上競技部 第77回 東京都中学校地域別陸上競技大会
【都大会進出】2.3年女子 1500m 第8位入賞
【都大会進出】2.3年女子走高跳
共通男子200m
2.3年男子 800m

卓球部 第4回北多摩西地区卓球大会
女子シングルス 優勝、ベスト8 男子シングルス ベスト8
女子団体 ベスト4

美術部 第5回 絹谷幸二 天空美術館 キッズ絵画コンクール 佳作賞

今後のおもな予定

【6月】6月16日(火)～18日(木) 1学期期末考査 ※3日間とも給食なし

1日目 1校時 学習 2校時 英語 3校時 技家 4校時 音楽

2日目 1校時 美術 2校時 国語 3校時 社会

3日目 1校時 数学 2校時 理科 3校時 保体

【7月】7月 3日(金) 進路説明会・修学旅行保護者会(3年)

7月17日(金) 終業式

7月21日(火)～24日(金), 27日(月) 三者面談期間

第46回体育大会の様子

スローガン「My best memory ～華麗な⁴フォームで走り抜け!～」⁶

5月23日(土)に体育大会が行われました。体育大会実行委員会を中心に、どの競技にもクラスで団結して一生懸命に取り組む姿が見られました。学年を越えて先輩や後輩を応援しあう姿も印象的でした。

